人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
1	部落の歴史（中世～江戸時代）	27分	同和問題	部落差別は、江戸時代の身分制度によって起こったのではなく、中世からの差別がその源流にある。
2	部落差別の歴史（明治～現代）	26分	同和問題	「解放令」から「全国水平社」創立、そして現在も残る部落差別について。
3	私の中の差別意識	24分	同和問題	部落差別問題を通し、人に巣食う差別意識への気づきを促す。
4	どうしてそんなこと聞くの	27分	就職差別	就職の際のエントリーシートの在り方を考え、就職差別について問題提起する。
5	企業に求められる人権意識とは？	24分	人権全般	企業に求められる人権意識の在り方を若い社員の目でわかりやすく描き問題提起するもの。
6	職場の人権～相手のきもちを考える	27分	職場の人権	職場で起こりえるパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描き問題点を提示していく。
7	人権の扉をひらく	25分	身近な人権	私たちは固定観念や思い込みで人を差別しています。もしも自分だったらと考え職場の仲間と意見交換してみてはどうでしょうか。
8	人権のヒント　地域編	25分	人権全般	様々な交流の中から人権のヒントを考えそれぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容。
9	人権のヒント　職場編	22分	人権全般	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日ごろは気づかない「人権のヒント」を探り、職場の中で私たちが考えるべき人権問題について提起する。
10	人権を行動する	25分	人権全般	セクハラ、個人情報の保護、部落差別をテーマに3つのショートストーリーが展開される。
11	日常の人権Ⅰ―気づきから行動へ―	23分	女性、子ども 高齢者の人権	DVの被害者の心の痛み、虐待、認知症をテーマにいろいろな角度から考える内容を提供。
12	日常の人権Ⅱ―気づきから行動へ―	23分	外国人、障がい者 同和問題 インターネット	４つの領域の差別問題について、考える内容を提供。
13	ハンセン病　はく奪された人権	25分	ハンセン病回復者等の人権	関係者への取材を基にして、ハンセン病隔離の不幸な歴史と現在の状況を描いている。
14	障害のある人々とのふれあいと人権	23分	障がい者の人権	「本当のバリアフリーは、心のバリアフリーから始まるをテーマに何ができるか考えるきっかけになることを目指して企画された。
15	インターネットと人権	22分	現代社会と人権	差別的な書き込みなどが後を絶たない状況の中、人権侵害の当事者の思いなどをもとに私たちはどうするべきか問題提起をする。
16	人権と向き合う	28分	外国人 ハンセン病回復者 同和問題	障がいのある人、外国人、ハンセン病、部落問題をテーマにそれぞれの問題について考えていく。
17	大切なわたし大切なあなた	15分	小学生のための人権	虐待をテーマに、人に大切にされることが、大切にする心につながることを学び、いろいろな人のインタビューをもとに自分や相手を大切にすることについて考えさせる。
18	思い込みに気づく	14分	小学生のための人権	「思い込みとは」「違いとは」をテーマに、ホームレス支援の人々の言葉などから考えさせる。
19	「人権」ってなんだろう	14分	小学生のための人権	いじめ体験の出し合いや外国からの転入生への対応などから、いじめ、差別、人権侵害を自分の問題ととらえ、解決に向け行動することを提起する。
20	声を聴かせて＜アニメーション＞	40分	同和問題、 子どもの人権 家族の絆	一人の少女を主人公に、携帯電話を購入したことから起きる様々な問題を通して人権について考えさせる。
21	夢のつづき＜アニメーション＞	40分	高齢者の人権	訪問看護を担当する看護師の目を通して、高齢者の人権問題を描く。
22	ボクとガク＜アニメーション＞	42分	戦争と平和 人権文化 子どもの人権	希望（のぞむ）と岳（がく）の二人の子どもと、近所に住むおばあさんの交流を描きながら、子どもの人権、地域ではぐくむ人権文化について考える。
23	ありったけの勇気	27分	いじめ問題	小学5年生の千恵子の周りで起きるいじめ問題を通して、いじめに立ち向かう勇気の大切さを伝える。
24	クリームパン	36分	子どもの人権	いのちを大切にする生き方をするために、人と人とのつながり、家庭の果たす役割、家庭と地域とのつながりについて、自分の問題として考える。
25	夕映えの道	38分	インターネットによる人権侵害	一人の少女が、些細な嫉妬心からインターネットに書き込みをしたことから広がる波紋を描き、インターネットの正しい利用の在り方について考える。
26	同和問題　これからの課題	28分	同和問題	大阪、高知、長野、新潟の現状を基に、同和問題の何が変わって何が変わらなかったのかを検証し、これからの同和問題を考える。

人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
27	本当の出会いのために	27分	就職問題	いかにして受験者の基本的人権を守り、企業にとっても望ましい採用選考の在り方を実現できるかをドラマスタイルで提起する。
28	生まれ来る子へ	25分	家庭の中の人権	「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して身の回りの人権問題について考える。
29	めぐみ＜アニメーション＞	25分	拉致問題	わずか13歳の時に北朝鮮に拉致されてしまった横田めぐみさんの話を中心に、拉致問題の経緯や被害者御家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー。
30	小学生の人権学習シリーズ「人権」ってなんだろう	14分	小学生のための人権	子どもたちの生活シーンをミニドラマで提示し、人権学習のケース・スタディを行う。いじめや差別などの問題を、子どもたちが自分自身の問題としてとらえ、行動を起すためのヒントとなる教材。
31	いじめと戦おう ～私たちにできること～ 小学生編	21分	いじめ問題（小学生）	クラスの大多数を占めるであろう傍観者が如何にして“いじめの構図”を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うために活用できる。
32	いじめと戦おう！ ～もしもあの日に戻れたら～ 中学生篇	23分	いじめ問題（中学生）	傍観してしまっている生徒たちがいかにして、クラスの”いじめの構図”を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うために活用できる。
33	誇りうる部落の歴史	30分	同和問題	近世被差別民の仕事・技術・文化を検証した成果に基づき、この人たちが当時の主要な生産関係と社会生活の中で重要な役割を担ってきたことを紹介。
34	大江磯吉に学ぶ	30分	同和問題	差別により幾度も学校を替えざるを得なかった教師、大江磯吉。一人ひとりの個性を大切にし、自由で民主的な学校にするために懸命に生き抜いた人生を学ぶ。
35	ソーテサワサワ ～人間の価値はみな同じ～	34分	人権全般	タンザニア出身のフィデアさん。青年海外協力隊員だった夫と出会い、結婚、長野県で暮らす。フィデアさんを受け入れた人々と排除した人々。「私たちはみな同じ」という願いを込めてフィデアさんが語るドキュメンタリー。
36	いじめはやめられる！ －みんな加害者－	17分	いじめ問題（中学生）	観衆・傍観者であれば、加害者ではないのか・・・。いじめを受け入れてしまう一人ひとりにならないために何が必要なのか。子どもたちに、いじめについて新たな問題を提起するドラマ形式の教材。
37	ほんとの空	36分	人権全般	高齢者や外国人の人権、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題等を扱う。すべての人権課題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげてもらうためにこのドラマを制作。
38	秋桜（コスモス）の咲く日	34分	障がい者の人権	発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝える教材。
39	ネズミくんのきもち＜アニメーション＞	12分	人権全般	いじめやコンプレックス、自然とのつながりなどの大切なテーマをねずみくんと一緒に学べる楽しいアニメーション。一人ひとりが大切な存在であるということに気づき、共に生きていることを感じられることを願って制作。
40				
41	みんな友だち ＜アニメーション＞	15分	人権全般	偏見、公正公平、信頼、助け合いをテーマに、生きる力について、幼児や小学校低中学年の児童に優しく考えさせます。
42	よーいドン！ ＜アニメーション＞	18分	人権全般	さくら小学校の5年1組33人が「30人31脚」の競技に出場することになった。難関は30人しか出場できないということ、次に30人が足を結びあって50メートルを走ることの難しさ。しかし次第に力を合わせることで自分の力以上のことができることに気づき始めます。
43	いわたくんちのおばあちゃん ＜アニメーション＞	20分	人権全般	友人のいわたくん家のおばあちゃんがなぜ家族と写真に写りたがらないのか小学4年生の“ぼく”は知っている。それは先日の平和学習の時間におばあちゃんの話をきいてわかったことだ。広島の原爆で写真に写っていた家族全員を失ったおばあちゃんの体験をもとに、戦争の悲惨さについて学ぶ。
44	聲の形	30分	いじめ問題 障がい者	将也のクラスに転校してきた硝子は聴覚障がい者だが、筆談ノートで積極的に皆に語りかける。当初は好意的に受け入れていた将也やクラスメイト達だったが、硝子が原因で授業が止まったり、筆談ノートの煩わしさに徐々にストレスを感じていく。そして学校の名物行事である合唱祭の入賞を逃したことを切っ掛けに、硝子はいじめの標的になってしまう。黒板や机に悪口を書かれたり、体育の時間にボールをぶつけられたり。そんなある日、最悪の事件が起こる・・・
45	やさしいオオカミ ＜アニメーション＞	15分	人権全般	悪の代表・暴力の代名詞にされているオオカミ。実はやさしい心を持ち本当の強さを持っていたのです。「いじめ」られ続けた気弱なオオカミが見せたやさしさ…本当の強さとは…
46	ことばの暴力 ～心を傷つけたひと言～	20分	人権全般	突然、おじいちゃんと同居することになった美羽。自分の部屋を取り上げられて、ついついおじいちゃんに辛く当たってしまう。そんな中、友達の由佳に、テストの成績のことで馬鹿にされる。だけどそれは、美羽が言った言葉への仕返しだった。

人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
47	あなたに伝えたいこと	36分	同和問題 障がい者 外国人等	この物語の主人公は、こく普通の若い女性です。物語が進む中で、彼女は、自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知ります。彼女の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などとの関わりを通して、ネット上の情報だけではなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知り合うことが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝えます。
48	しらんぷり＜アニメーション＞	21分	いじめ問題 （小学生）	アキラ（小6）は、クラスメイトがイジメにあっているのを目撃するが、止められないでいた。やがて卒業式が近づくころ、イジメが原因でクラスメイトは転校してしまいます。 そして、卒業式のリハーサルの日、アキラは全校生徒の前で自分の思いを爆発させるのでした。
49	みんなの情報モラルⅠ ＜アニメーション＞	21分	スマホ インターネット等	スマホ・ネットとのつきあい方を学ぶアニメです。「夢中になりすぎて」「ホントの友だち」「かくれた情報」等の6話構成で、ネット社会のルールとマナーを学びます。
50	みんなの情報モラルⅡ ＜アニメーション＞	43分	スマホ インターネット等	ゲーム機やスマホに潜む危険性を「ミニドラマ」で気付き、安全に利用するための知識や心構えを「まとめ」で学びます。
51	光射す空へ ＜アニメーション＞	46分	若年性認知症 同和問題 LGBT等	若年性認知症、同和問題、LGBTといった様々な人権課題に焦点を当て、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描いた作品。登場人物たちとともに、誰もが人権を尊重され自分らしく生きていける社会について考える。
52	東山文化を支えた「差別された人々」	16分	同和問題	世界遺産である銀閣寺や龍安寺の庭園などをつくったのは、実は差別されていた人々であったという歴史事実は、被差別の人たちのマイナスイメージを逆転させました。東山文化を支えた人々の様子を丁寧に描きます。
53	近代医学の基礎を築いた人々	17分	同和問題	江戸時代中期、医学の分野では山脇東洋が日本初の医学解剖を行い、17年後杉田玄白は、『ターヘル・アナトミア』を手に人体解剖を見学しました。そのとき実際に臓器を解剖したのは、差別されてきた人々でした。このDVDでは貴重な原書を取材し、近代医学の発展に貢献した人々の姿をいきいきと描いています。
54	明治維新と賤民廃止令	18分	同和問題	幕末、長州藩では差別された人々が「維新団」として活躍し江戸幕府が倒されました。しかし、成立した明治政府が出した「布告」は税を取ることが真の目的であり、加えて壬申戸籍の差別的な記載を許可したことなどで、差別はなくなりませんでした。 最新の研究を基に公文書を読み解き、部落差別が近代になっても存続した構造を丁寧に描いています。
55	江戸時代の身分制度を差別された人々	15分	同和問題	最新の研究成果を反映させ、中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで固定され、江戸時代に「制度化」されたことを新しい図式を提示して分かりやすく解説するとともに、それを乗り越えて生きた人々の姿を明らかにしました。
56				
57				
58	部落の心を伝えたいビデオシリーズ　25 芸能と差別　－ひとり芝居・中西和久 －	23分	同和問題	芸能万華鏡「しのだづま考」を演ずる中西和久さん。 三代続く役者稼業の歴史は、100年に及ぶ部落解放運動の歴史と重なっていく。
59	渋染一揆を闘いぬいた人々	18分	同和問題	江戸時代末期、岡山藩では、庶民に出した倹約令を徹底するため、被差別身分の人々に、「柄のない渋染か藍染以外の着物の着用を許さない」というさらに厳しい御触れを出します。 あからさまなこの「分け隔て」の「差別」を認めるわけにはいかないと藩内53ケ村の人々は、のちに「渋染一揆」と呼ばれる大規模な抵抗運動を起こしました。人としての尊厳をかけ、社会情勢を見抜き、知恵と力を合わせて戦った人々から、いま学ぶべきことは何かを問いかけます。
60	日本国憲法と部落差別	18分	同和問題	平和の基礎となる人権尊重の精神がどのようにして憲法に書き込まれたか、とくに第14条の条文をめぐる議論に注目し、だれひとりとして「差別されない」と明記された「日本国憲法」こそが、真の「解放令」であることを伝え、「差別を黙って見過ごしてはならない」ことを、いま改めて憲法の意義とともに問いかけます。
61	涙に浮かぶ記憶戦争を次世代へ伝えて	28分	戦争と平和	「なぜ日本は戦争を止められなかったのか」その疑問を中学生3年の女の子が、戦争体験者の曽祖父から聞き出しながら戦争への拡大の足跡を資料映像で辿っていくものです。 平和は与えられるものではなく、一人ひとりが作り上げていくものであることを訴えます。
62	心のバリアフリーを目ざして ―合理的配慮と職場のコミュニケーション―	30分	障がい者の人権	障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法には、「合理的配慮の提供義務」が明記されましたが、このことは、公的機関、民間企業を問わずあらゆる職場の事業者に求められているものです。そもそも障がいがある人が身近にいないので、「どのように接すればいいのか分からない」という声はよく聞きます。まずは障がいについて正しく知ること。必要な配慮について学ぶことで、“いい距離”のコミュニケーションとはどのようなものか、視聴者と一緒に考えるきっかけとなる教材です。

人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
63	見過ごしていませんか 性的少数者（LGBT）へのセクシュアル ハラスメント	29分	性的少数者の人権	性について考えるとき、単純に「男性/女性」だけではなく、様々な切り口があります。男性だと思う人、女性だと思う人、中性だと思う人、性別は決めたくないという人など様々なあり方があります。 性的マイノリティといっても、決してひとくくりにはできません。本当に様々な「人生」があり、その問題やニーズも様々です。性的マイノリティの問題は、テレビの中の話でも外国の話でもありません。誰もがどこかで関わりがある、家族の話、親戚の話、友人の話、同僚の話なのです。 このDVDでは、職場における性的少数者に対するセクシュアルハラスメントについて考えます。
64	マタニティハラスメントから考える 職場の人権	30分	女性の人権	マタニティハラスメントは女性の産む権利、自己決定権を侵害する人権の問題です。職場でマタハラが起こる背景として、「男は仕事、女は家庭」といった性別役割分担意識や「長時間労働できる社員だけが一人前」といった意識があると言われています。これらの固定観念は、男性の育児休業取得を阻害したり、長時間残業などの問題にも繋がります。 マタハラが起こりにくい職場にするために、管理職、一般社員にできることとはなにか。女性だけでなく男性にとっても働きやすい職場とはどのような職場か。ぜひこの教材を通じて皆さんで考えてみて下さい。
65	風の匂い	34分	障がい者の人権	スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公です。歩には知的障害がありますが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。 二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ教材です。
66	カミングアウト～10代の場合	30分	性的少数者の人権	10代の当事者を始め、教師、カウンセラー、親などへのインタビューを通して、LGBTへの理解を深めるための手引きとして最適な作品です。 日本より遥か数十年前から取り組んでいる米国で、学校教材として製作、活用された実績を持つ本作は、日本でもようやく端緒に
67	ウェルカム	16分	外国人の人権	人権問題は難しい問題ととらえられがちですが、実は身近な生活のなかにひそんでいます。日常の、なにげない一言や行動の中にその芽があります。人権の基本は、相手を思いやり大切にすること、そして、自分の尊厳も守り大切にすることです。こうしたことは、「人権」だとあらためて考えなくても、私たちの日常生活や社会生活・職業生活の上で意識していきたいものです。このシリーズは、テーマごとの人権問題をとりあげ、その人権課題をドラマで掘り下げていくことで、そこにある人権を意識し、気づき、そして、視聴者それぞれが明日の自分のために一歩ふみだせるよう工夫し構成したものです。日本で暮らし働く外国人が増えています。外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、私たちに日本の文化や慣習も尊重してもらうことが必要です。この作品は、企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁をむしろ扉としてとらえ、開いていくことを描いた教材です。
68	誰もがその人らしく	20分	性的少数者の人権	この作品は、主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBT（性的少数者）の人たちが見えてくるストーリーです。LGBTの人たちに対する社会の偏見はまだまだ強く、存在していてもなかなか見えない、その存在を見いだしにくいのが現状です。しかし、各種の統計からもあきらかなようにLGBTの人たちは確かに存在し偏見や差別に苦しんでいます。 このDVDを視聴したあなたの身近にもそうした人々がいるかもしれません。LGBTの問題は他人事ではなく、タイトルにあるように、誰もが自分らしく生きることを考えていくうえで、あまねく全ての人々に関わりのある問題だと思います。LGBTの人を別のカテゴリーの人と見ずに、自分とも続く性のグラデーションのなかで、たまたまその位置にいる人々というふに客観視できれば、LGBTの人たちへの見方もひろがり、誰もが生きやすい社会をつくる一歩になるのではないでしょうか。
69	お互いの本当が伝わる時	24分	障がい者の人権	雇用分野に関して改正障害者雇用促進法が、雇用以外の分野に関して障害者差別解消法がそれぞれ施行され、事業者・事業主に対して、障害者に対する「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供義務」が定められました。しかしながら、障害のある人に対する差別は解消されたとは言えず、また自分が意図せずとも相手を傷つけているケースも少なくありません。 「障害のあるなしに関わらず皆で共生していくためにはどうすればいいのか」を、考える一助となれば幸いです。
70	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	25分	ハラスメント 外国人 LGBT	今、企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められています。 そのために、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということを、ドラマ形式で事例をとりあげながら考えていきます。

人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
71	白紙のページ	29分	食肉と私たちの矛盾	私たちの食文化を支える屠畜･･･。それは人間の食の現実、生きることの真実の姿に立ち会うことである。屠畜を知ろうとしないことは食肉の変化や安全も知る権利も捨てていることになりませんか？生き物の命を奪う仕事をあなたはどう思いますか？そこから目を背けて差別や偏見に気づかないようにしていませんか？
72	防ごう子どもの虐待	25分	子ども 子育て	子どもの虐待が深刻な社会問題となっています。 虐待というと、子どもを殺しかねないような激しい暴力を思い浮かべがちですが、必ずしもそういう行為ばかりを指すのではありません。私たちの日常の中で、不適切な子育てをくり返せば虐待になりうるのです。虐待の芽は日常生活の中に潜んでおり、誰も虐待の当事者になる可能性があるともいえます。
73	防ごう高齢者虐待	28分	高齢者介護	高齢化の進む現代社会において、親や年老いた夫･妻の介護は、多くの人にとって避けて通れない問題となっています。日常の介護の中で思い通りにならず、弱い立場の高齢者を心ならずも虐待してしまうことは、誰にでも起こりうるかもしれません。本作品では、働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を、老々介護の話も含めドラマで描いていきます。
74	夫婦で差別と闘います！	30分	同和問題	琵琶湖の辺、結婚3年の石井夫妻。部落出身の妻と部落外の夫は結婚差別を契機に講演活動を始めた。異なる立場からの夫婦講演が差別の実態を重層的に暴いていく。
75	ありのまま生きる	24分	同和問題	「寝た子を起こすな」で始まり「寝た子を起こす」で終わる部落問題。それを間近に見聞きしてきた姉妹は、「寝た子を起こす」活動を無理せず軽やかに積み上げる。
76	「恥ずかしい」のはどっちだ	27分	同和問題	社会学者として狭山事件に関わった事が部落問題との出会いだった。ききとり調査を通して生まれた思い。それは、差別問題へのかかわりは“情と共感”抜きに成立しないという確固たる信念だった。 2018年10月、「人権　テイク･ルート」の初総会。江嶋修作を敬愛するたくさんの老若男女が全国各地から駆け付けた。「差別は醜い事」だから「カッコよく」生きる。江嶋修作の撒いた芽が花開こうとしている。
77	差別から人権の確立へ	28分	同和問題	本作品は、差別の歴史を紐解きながら、差別された人びとの生産と労働、芸能や文化への関わりを、ヒューマン博士が解りやすく解説しています。学校では、人権学習の「導入」や「まとめ」の教材に、又、地域や職場においては、今日の部落史観に基づく啓発教材として幅ひろく活用していただき、啓発教材として幅広く活用していただき、同和問題への理解をより一層深めていただければ幸いです。
78	ずっと助けてと叫んでた	63分	子どもの人権	家の中での出来事は絶対に外に漏らしてはいけない。 少女は「母を守るために」実父の性的虐待に耐えた。
79	お互いを活かし合うための人権シリーズ① 多様性入門	27分	人権全般	この教材では、多様性とは、ある集団が多様な人を受け入れるという認識ではなく、集団に属する全ての個人がそれぞれに個性を持ち、それぞれの違いをお互い認め、活かし合うことだということをテーマに据えています。このテーマについて、身近で誰もが経験しうる事例を丁寧に解説することで、多様性尊重への入門編となるよう制作しました。
80	お互いを活かし合うための人権シリーズ② ハラスメント･しない、させないための 双方向コミュニケーション	26分	ハラスメント	自分にも、思い込みや偏見があるかもしれないことを自覚するのは重要です。そしてその先に互いのズレを修正していく双方向のコミュニケーションがハラスメント防止にとって重要なポイントになるという視点のもと、ハラスメントの入り込む余地を与えない、新しいコミュニケーションの形を提案します。
81	君が、いるから	27分	人権全般	子どもや若者が社会的に成長し自立していくために、人と人とが関わり支えあいながら希望の種をまいていく、そんな社会の実現をめざす人権啓発ドラマです。
82	アゲハがとんだ	20分	戦争と平和	この物語は、学童疎開先ののどかな情景から始まります。子ども同士の争いはあったりしますが心の底では理解し合っており、絆が結ばれています。卒業式のために東京に戻った主人公たちは、3月10日の午前0時過ぎ、東京大空襲に見舞われます。前半の暖かい日差しのなかの情景と、後半の激しい空襲のシーンがコントラストとして印象的に描かれます。 作品の途中に挿入されている学童疎開の様子や軍楽隊の更新、燈火管制の状況、焼夷弾の説明など、教材として取り上げたくなる要素もふんだんに盛り込んでいます。
83	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ 第32巻　ネット差別を許すな！ ～川口泰司～	28分	同和問題	第6巻「差別っていったいなんやねん」から15年を経て、再び登場する川口泰司(41)。 今、ネット空間を主戦場に部落差別が展開。差別情報の拡散、「部落地名総鑑」公開など、「ネットを悪用した部落差別」の現実を解説。何が問題で、どう解決するのか、道筋を示す。
84	これが私の生きる道 ～仲岡しゅん～	30分	性的少数者の人権	男性の戸籍をもちながら女性弁護士としてテレビやラジオ、さらに年間100回を超える講演で全国を飛び回る。 自身の体験や弁護士経験を裏付けに偏見や差別の不合理をスカッとぶった切る。「皆違って、皆いい」の本質を詳細に解説。

人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
85	パパは女子高生だった！ ～前田　良～	28分	性的少数者の人権	女性から男性へ性別転換し、結婚、その後二人の子を持つ父親となった前田良。 一審、二審で敗訴しながら、最高裁で勝訴、日本で初めて戸籍上で実子と認めさせた。
86	人権感覚を磨きませんか -大湾　昇-	30分	同和問題	沖縄出身の父と部落出身の母をもつ大湾さん。心理テストや自ら描いたマンガを使ったユニークでユーモラスな講演が、人権問題を分かりやすく説き起こす。企画したシンポジウムでは仲間たちが自ら体験した結婚差別の実態を生々しく告白、支え合う仲間づくりの大切さを訴える。
87	にんげん図鑑 ～人権問題と向き合うために～ 中学・一般向け	30分	同和問題、外国人 障がい者 ユニークフェイス 認知症、LGBT等	長年に亘る熱い要望を受け制作された画期的ビデオ! マイノリティをテーマ・題材に人間に寄り添う映像制作を続ける田中幸夫監督のドキュメンタリー映画とビデオ作品を再構成。 部落、在日、ダウン症、ユニークフェイス、認知症、LGBTなど、あらゆる人権課題に対する向き合い方を、大人にも子どもにも 分かりやすく提示する。
88	にんげん図鑑 ～よき出会いのために～ こども向け	23分		
89	障がい者の働き方革命	22分	障がい者の人権	一般就労して企業で働くか、福祉施設である作業所で働くか、二つの選択肢しかなかった20年前に中間的な働き方を発想。雇用ではなく就労支援に特化した事業運営は日本初の試みだった。さらに、総合評価一般競争入札制度への挑戦。 それまでの価格だけで競う入札制度に、行政、企業、有識者たちを巻き込み、公共性という福祉の観点を導入させた。 日本初、大阪発。先見性に満ちた20年の歩みから見えてくる「障がい者と共に働く未来」とは･･･。
90	「部落の心を伝えたい」ビデオシリーズ 第2巻「人の値うちを問う」 -人権の詩人・江口いと-	27分	同和問題	江口いとさん、1912年生まれ。 人権の詩として広く知られる「人の値うち」の作者であるいとさんは、息子の差別、孫の差別と3代にわたる差別を経験してきた。就職・結婚・学校現場での差別体験に基づく人間存在への視点は鋭く、しかし暖かい。解放の希いに生涯を賭け続けるいとさん。その著「荊を越えて」の人生を克明に描いた20世紀の掉尾を飾る人権ドキュメンタリー
91	シェアしてみたらわかったこと	46分	外国人、LGBT、 障がい者の人権	上京して、期待を胸に入居したシェアハウス そこに暮らしているのは、個性豊かな住人たち この住人たちとの交流は戸惑いの連続だけど 時間、空間、思いをシェアして初めて気づくこともある 私が、シェアしてみたらわかったこと
92	今そこにいる人と、しっかり出会う －同和問題－	24分	同和問題	同和問題はわが国固有の人権問題であり、日本の長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって、形成されたものです。生まれた場所や住んでいる場所だけで偏見をもたれ、差別されるという理不尽な差別といえます。 いま、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっています。本作では、同和問題について理解を深めていただくと同時に、同和問題をモチーフに、人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになる作品。
93	シリーズ映像でみる人権の歴史（第7巻） 水平社を立ちあげた人々 ―人間は尊敬すべきものだ―	17分	同和問題	このDVDでは、日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしました。 自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきか問いかけます。
94	シリーズ映像でみる人権の歴史（第8巻） ひとと皮革（かわ）の歴史	19分	同和問題	このDVDでは、皮革製品の製造過程を取材した貴重な映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考えさせる教材としました。
95	いわれなき誹謗中傷との闘い スマイリーキクチと考えるインターネットにおける人権	20分	インターネット	ネットでの誹謗中傷やデマが、たいへん大きな問題となっています。ネット上の誹謗中傷により、命まで落とす人もいますし、社会的にたいへん大きなダメージをうけることもあります。 この作品では、根拠のない誹謗中傷により、20年以上にもわたって大きな被害を受け、現在にいたるまで誹謗中傷を受け続けながらも、誹謗中傷と闘い、乗り越えていく経験をお持ちのスマイリーキクチさんに出演いただき、ネットの誹謗中傷の現実と対策、そして人権的な課題について、実際の事例をもとに考えるものです。
96	基礎学習編　パワーハラスメント 今こそ被害根絶へ ～パワハラ防止法で義務付けられたこと～	23分	ハラスメント	大企業は2020年6月から、中小企業は2022年4月から、パワハラ防止法が施行されます。これににより、「パワーハラスメント＝パワハラ」は、企業が真剣に取り組むべき「問題」となりました。 そこで本作品では、パワーハラスメントはなぜ起きるのか、パワハラの行為者・被害者、そして傍観者の三様の立場・視点をドラマ事例で取り上げ、パワハラとはまず「コミュニケーションのズレ」が問題であることを浮き彫りにし、パワハラを解決するヒントを提供します。
97	対策編　パワーハラスメント パワハラを受けたらどうする？ ～解決する3つの手法～	23分	ハラスメント	本作品では「パワーハラスメントの解決」を主軸に取り上げます。実際にパワハラが起きた場合、パワハラ問題をスムーズに解決していく流れ・考え方を提示していきます。 また、パワハラの行為者と被害者のそれぞれの視点をドラマ事例で取り上げ、問題の根底には何があるのかを分析し、パワハラの解決方法を提供する内容です。

人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
98	私たち一人ひとりができること ～当事者意識をもって考えるコロナ差別～	24分	コロナ差別	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染への不安から、感染した方への誹謗・中傷や、特定の職業につく人々への不当な差別などの、いわゆる「コロナ差別」が問題となっており、各自治体でコロナ差別解消に向けた様々な取り組みが行われています。 本作品は、「コロナ差別」の特徴と、差別や偏見がなぜ生まれるのか、そしてどのように向き合っていけば良いのかを学べる、ドラマ形式の人権啓発教材です。
99	どこでも行こう！ 補助犬たちとのインクルーシブな社会	40分	障がい者の人権	身体障害者補助犬（補助犬）とは、視覚に障害のある方をサポートする「盲導犬」、手足に障害のある方をサポートする「介助犬」、聴覚に障害のある方をサポートする「聴導犬」の3つの総称です。 私たちが暮らす社会には、様々な人が生活しています。障害のある人、ない人、補助犬を連れている人、連れていない人、様々な困りごとやサポートが必要な人・・・ すべての人が自分らしく当たり前に笑顔で暮らせる社会とは？補助犬たちと一緒に考えてみましょう・・・ 補助犬ユーザーさんたちも受け入れ側の人達も自然に笑顔となり、そのそばでリラックスしている補助犬たち。この作品が、インクルーシブ社会実現の一歩となることが私たちの願いです。
100	シリーズ映像でみる人権の歴史（第9巻） 芸能と差別 ―文化を生み育てた人々―	20分	同和問題	このDVDでは、室町時代から江戸後期に至るまでの「能」「歌舞伎」「人形浄瑠璃」などを取り上げつつ、現代にも伝わる徳島県の「門付け芸」や富山県の「おわら風の盆」などを実際に取材し、消えかかった芸能を保存・継承してきた方々へのインタビューを取り入れ、いかに芸能が差別を乗り越えた民衆によって支えられ発展し、現在まで継承されているかを学ぶ教材としました。
101	シリーズ映像でみる人権の歴史（第10巻） 差別のない社会へ ―私たちはどう生きるか―	20分	同和問題	このDVDでは、子どもたちが直面したいじめをきっかけに、4人のゲストティーチャー（被差別部落出身の上川多実さん、電動車椅子ユーザーの伊是名夏子さん、在日コリアン3世の金曙光さん、日本人とアメリカ人とのダブルの千太郎さん）を招いたオンライン学習を通じて、子どもたちが社会にある様々な差別に気づき、自分自身を見つめ直し、よりよい生き方をめざす姿を描いています。子どもたちに、差別を許さない生き方はどうあるべきか、現代社会に残る差別を解決していくために自分は何ができるかを考えてもらうドラマ形式の教材になっています。
102	性の多様性とLGBTQ＋ ～誰もが自分らしく生きるために～	28分	性的少数者の人権	「性のあり方」はとても多様で、すべての人々に関わりがあるものです。本作品は、「性のあり方」についての基礎知識をわかりやすく解説しながら、典型的でないとされる性のあり方の人たちへのインタビューを通して、性には様々な形があることや、性的マイノリティを取り巻く実状についても伝えます。 性のあり方について理解を深めることで、多様性を尊重した誰もが過ごしやすい社会について考えていくことができる教材です。
103	人権のすすめ ［ハラスメント編/いろいろな性編/ 障害者編］	25分	ハラスメント 性的少数者の人権 障がい者の人権	この教材は、職場における『ハラスメント』『いろいろな性』『障害者』をテーマに取り上げ、それぞれ独立したミニドラマでの「気づき」を通して、多角的に人権問題を学んでいく映像教材です。
104	どう防ぐ？児童虐待 ～体罰は必要なのか～	21分	子どもの人権	児童虐待によって幼い命が奪われる事件が後を絶ちません。そうした事件をなくすために2020年4月から「改正児童虐待防止法」が施行されました。それによって虐待にさらされている児童への社会の取り組みはある程度改善されることになりましたが、法令の周知はまだ十分ではありません。今回の法改正の重要な内容である「体罰の禁止」が徹底されれば、少なくとも体罰による虐待死をなくすことが可能です。 この作品では、体罰に焦点を当てて考え、地域全体で虐待死のない社会づくりのひとつの道を示します。
105	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	35分	ハンセン病回復者等の人権	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。
106	今企業に求められる 「ビジネスと人権」への対応	35分	企業の人権	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。 本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。
107	シリーズ・人権を考える 考えてみよう差別の歴史① 古代の身分と差別	24分	同和問題	この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ”差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを考えてもらう視聴覚教材です。

人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
108	シリーズ・人権を考える 考えてみよう差別の歴史② 中世のケガレ観と差別	21分	同和問題	この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ”差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを考えてもらう視聴覚教材です。
109	シリーズ・人権を考える 考えてみよう差別の歴史③ 近世の差別と被差別民のくらし	22分	同和問題	この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ”差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを考えてもらう視聴覚教材です。
110	バースデイ （東映株式会社　教育映像部）	37分	性的少数者の人権	今回の作品のテーマは、「性の多様性を認め合う～誰もが自分らしく生きられる社会をめざして～」です。この作品を性的少数者について理解するきっかけとし、その多様性を認め、互いの人権を尊重することは、すべての人が自分らしく生きていける社会につながっていきます。そのような社会の実現をめざすことを目的として、人権啓発ドラマを制作しました。
111	人権のすすめⅡ [テレワーク時代のコミュニケーション編/ アンコンシャス・バイアス＆マイクロ アグレッション編/心理的安全性編] （東映株式会社　教育映像部）	24分	人権全般	この教材は、職場におけるさまざまな困りごとや課題をテーマに取り上げ、それぞれ独立したミニドラマでの「気づき」を通して、多角的に人権問題やコミュニケーションの課題を学んでいく映像教材です。
112	障害のある人の気持ち 私たちの一歩 （東映株式会社　教育映像部）	18分	障がい者の人権	合理的配慮とは、障害のある人が障害のない人と同じように生活できるよう、それぞれの障害特性や困りごとに合わせて行われる配慮のことをいいます。 合理的配慮の提供は国や自治体に義務付けられているものですが、令和6年4月1日より、民間事業者にも義務付けられることになりました。しかし、社会にあるすべての障壁をすぐに取り除くことは難しいことです。そのため、困っている障害者を見かけたら手助けをすることが大切です。 本作品では、実際に車いすを体験した二人の中学生のリポートと、パラアスリートのインタビューを通し、障害のある人がどのような手助けが必要とされているのか、私たちに何ができるのかを考えていきます。
113	荒野に希望の灯をともす ～医師・中村哲 現地活動35年の軌跡～ （ペシャワール会） ※館内閲覧のみ可能	88分	人権全般	35年という長きに渡り、病や戦乱そして干ばつに苦しむ人々に寄り添いながら命を救い、生きる手助けをしてきた中村哲医師。中村医師が命を賭して遺した物は何なのか、その視線の先に目指していたものは何なのか、その実践と思索を読み解きます。
114	シリーズ・人権を考える 考えてみよう差別の歴史④ 「解放令」と近代の差別	22分	同和問題	この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ”差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを考えてもらう視聴覚教材です。
115	シリーズ・人権を考える 考えてみよう差別の歴史⑤ 全国水平社の創立と解放運動の展開	21分	同和問題	この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ”差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを考えてもらう視聴覚教材です。
116	シリーズ・人権を考える 考えてみよう差別の歴史⑥ 戦後の部落問題とさまざまな差別	24分	同和問題	この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ”差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを考えてもらう視聴覚教材です。
117	ドキュメンタリー映画 Ainu　-ひと-	81分	アイヌの人々の 人権問題	ドキュメンタリーの主人公は、個性多様な4人の「Ainu-ひと-」たち。 差別と貧乏を経験した人、伝統的な縫物を作る人、祖母のカムイユカラ（口承文芸）を聞き覚えている人、イオマンテ（熊送り）などの儀礼的儀式を小さい頃に見聞きした人。 文化伝承のために、地域のリーダー的存在として、積極的に活動する。昭和から平成のアイヌの変容を示す生き証人でもある「ひと」の姿を描いたドキュメンタリー。
118	ほんとの空	36分	人権全般	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これらに共通する根っこの部分は、誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」である。 誰もが他者の排除や差別がよくないことは理解している。その一方で、自分や身近な人に関わる出来事には敏感に反応するが、それ以外のことは他人事のように感じたりする。また、自分や家族の生活を守るために、あるいは誤解や偏見に気づかず、他者を排除したり傷つけたりしがちである。 誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我がこととして思うこと。すべての人権課題を自分に関わることとしてとらえ、日常の行動につなげていくようにと訴える。

人権啓発DVD一覧表

ヒューレおおいた（人権啓発ｾﾝﾀｰ）

	資料名	時間	分類	内容等
119	いのちへの讃歌	72分	人権全般	『しらんぷり』〔1999年作品／21分〕 いじめ問題をテーマにした、心に訴えるアニメ作品です。主人公のアキラは、いじめの傍観者の立場にいます。いじめと対峙したアキラの心の葛藤をリアルに描き、特に、アキラの心の叫びが爆発するラストシーンは胸を打ちます。 『ぼくの青空』〔1997年作品／26分〕 難病の筋ジストロフィー患者である大久保義人さんの闘病生活を綴った「僕の青空」が原作です。いのちの応援歌として、今もなお、私たちの心を打つアニメーション作品です。 『金色のクジラ』〔1994年作品／25分〕 白血病の弟のために自分の骨髄を提供した兄の、愛と勇気、家族愛と友情の物語を、ファンタスティックに描いた名作アニメ。骨髄移植をテーマに、小さな弟を励ます家族愛と友情の物語です。
120	アンコンシャス・バイアスをなくそう ～無意識の偏見のない誰もが安心して働ける職場をめざして～	33分	人権全般	なぜ私たちは知らず知らずのうちに偏見や思い込みをもってしまうのか、職場でアンコンシャス・バイアスを取り除くためにできることはなにか、そのポイントをご紹介します。
121	マルっとわかる！職場のハラスメント ～パワハラ、セクハラからモラハラ、カスハラまで～	34分	ハラスメント	事業主に対して、法律により防止義務が課せられているパワハラ、セクハラ、マタハラなど法的な規制のないハラスメントをどう考えれば良いのか、事例と解説を通して考える教材です。
122	交わす言葉 通う心 障害のある人と共に生きる	23分	障がい者の人権	障害を持つ3人の当事者にお話を聞き、障害のあるなしに関係なく、誰もが平等に・自分らしく生きる社会のために大切なことを考えます。
123	君の景色を知ったとき それは、誰にとっての当たり前？	30分	人権全般	本教材は、障害のある人や外国人、子どもやお年寄りなど、多くの人にとっての「当たり前」に不便を感じる人がいると気付くこと、そしれそれを人の力で支え合うことの大切さを描いたドラマです。
124	みんな笑顔になる日まで	30分	子どもの人権	本作品は「ヤングケアラー」と「若年性認知症」を描いた作品です。支援を必要としている人々のことをよく理解し、どのように関わっていくか考える一助として、本作品をご活用いただければと思います。
125	おばあちゃんは認知症 ～お兄ちゃんからの手紙～	15分	高齢者介護	物語を通して、認知症の人との接し方、相手を思いやることの大切さ・命と平和の尊さを伝えるアニメーション作品です。
126	勇気あるホタルととべないホタル	17分	人権全般	羽がちぢんで生まれ、とべないホタルが仲間たちに励まされ、助けられます。足の不自由な妹のためにホタルを取りに来た姉と弟。ホタルと子どもたちとのふれあいを通じた、やさしさと思いやりの大切さを描いた物語。